

専攻科漁業科機関科 目指せ！ 船長・機関長

専攻科漁業科機関科は、本校海洋技術科を卒業後に海技士の免許を取得して船舶職員になることを目的とした2年課程の学科です。将来は大型船舶や大型漁船の船長や機関長を目指します。

専攻科漁業科 三級海技士（航海）を取得して船長を目指します

船舶の船長や航海士を目指し、上級の三級海技士（航海）の取得を目標とする学科です。電子海図情報表示装置講習機関として国土交通省より登録され、海技免許は **ECDIS 限定解除** になります。卒業生は内航船、フェリー、タグボート、調査船、外航船などの船長や航海士として広く活躍しています。



えひめ丸船橋当直（海図船位決定）



えひめ丸甲板機器操作



えひめ丸船橋当直（レーダー操作）



えひめ丸船橋当直（VHFによる通信術）



電子海図装置講習（国土交通省認定）



基本訓練（イマーシヨンスーツ着装・飛び込み）
漁業科・機関科共通

専攻科機関科 三級海技士（機関）を取得して機関長を目指します

船舶の機関長や機関士を目指し、上級の三級海技士（内燃機関）の取得を目標とした学科です。資格取得だけでなく、機関士に不可欠な主機関や発電機、ポンプ類の起動・停止、機関等の整備術、工具類の使用、船内工作等の作業を重視し、即戦力を目指します。卒業生は内航船、フェリー、タグボート、外航船などの機関長や機関士として広く活躍しています。



機関当直（主機起動）



機関当直（発電機起動）



機関当直（運転状態監視）



機関当直（配電盤操作）



ドック実習（機関科漁業科共通）



クランクケース開放
クランクデフレクション計測

専攻科を含めた5年課程の船員養成

専攻科漁業科機関科は、**大型船舶の航海士、機関士として活躍するために必要な海技資格の取得を目的とした2年課程の学科**です。本校海洋技術科の卒業者を中心に毎年定員10名が入学し、乗船実習を通して航海又は機関の経験を積んでいます。本科3年間と合わせた5年間で三級海技士を取得することができますが、これは**同じ資格を取得する他の船員教育機関（商船高専や海洋大学、水産大学校）と比べても最短期間**です。つまり、**少ない学費でいち早く海運業界に飛び込むことができる**ということです。

専攻科漁業科機関科の特典(魅力)

1 三級海技士までの乗船履歴が付きます

専攻科における1年3か月の乗船実習により、専攻科を修了することで三級海技士までの乗船履歴が与えられます。

2 三級海技士取得に必要な海技免許講習を全て修了します

専攻科を卒業することで上級航海英語講習、上級機関英語講習を修了できます。また、**STCW条約基本訓練も修了**になります。

3 筆記試験、臨時口述試験に合格することで、就職までに海技士免許を取得できます

就職後、最初から航海士や機関士で乗船できるほか、部員としての採用でも海技免状があればスムーズに当直業務に就けるうえ、給料も良くなります。

また、海運事業者側にとっても、手続き省略や経費削減など有利になります。

4 船舶衛生管理者適任証書が与えられます

同じ資格を得るためには、国土交通省が認定した講習（2週間、約30万円）を受講しなければなりません。船員の健康と船内の衛生を保つためにも重要かつ貴重な資格です。

5 救命艇手資格認定されます

救命艇の艇長として、救命艇を操作したり乗船者を誘導したりするための資格で、特に乗客を乗せるフェリーでは必ず必要になる資格です。

6 漁業科はECDIS講習修了証が発行されます

専攻科漁業科は「登録電子海図情報表示装置講習機関」として認定されていて、漁業科在学中にこの講習をえひめ丸のシミュレーション設備を使用して受講します。

7 授業料は県立高校と同じです

月額9900円の授業料は、高校生と同じです。また、これ以外の実習費などもほとんどかからないので、御家庭の経済的負担も少なくなります。船員向け奨学金制度もあります。

※ その他、企業との懇談会や内航船見学、造船所等の関係企業訪問など、船員になるために有利になると思われることは、積極的に取り入れています！

専攻科進路先船舶企業(過去8か年)※順不同

タンカー	興栄海運(株)、山本汽船(株)、朝日海運(株)、霧島汽船(株)、浅川汽船(株)、青野海運(株)、東汽船(株)、如月汽船(株)、四宮タンカー(株)、太平洋海運(株)、西部タンカー(株)、三鳳海運(株)、日本ガスライン(株)
貨物船、運搬船 浚渫・作業船	東予汽船(株)、東洋商船(株)、山友汽船(株)、三原汽船(株)、浜野海運(株)、北星海運(株)、広島共同汽船(株)、田口汽船(株)
フェリー 客船	松山・小倉フェリー(株)、宇和島運輸(株)、国際両備フェリー(株)、石崎汽船(株)、四国開発フェリー(株)、名鉄海上観光船(株)、瀬戸内海汽船(株)
タグボート 海洋調査・取締等	神原タグマリンサービス(株)、内海曳船(株)、住鋳物流(株)、光和興業(株)、三協海運(株)、早駒運輸(株)、日東タグ(株)、日本海洋事業(株)、ニッスイマリン工業
漁船	共同船舶(株)
官公庁船	愛媛県高校実習船、海上自衛隊

卒業生はこのような船舶で活躍しています!



RORO 船



オイルタンカー



LPG タンカー



タグボート



フェリー



調査船



捕鯨母船



実習船



一般貨物船

専攻科生の学習内容

(1) 漁業科

航海に関する科目	航海計器、電波航法、地文航法、天文航法
運用に関する科目	操船、船体構造、整備、海上気象
法規に関する科目	海上法規、国際条約

※ 登録電子海図情報表示装置講習の実施

2019年度4月（令和元年度）、「電子海図情報表示装置（ECDIS）講習」の登録を国土交通大臣から認可されました。このことにより専攻科漁業科の卒業生には修了証明書が発行されます。このECDIS講習は「えひめ丸乗船実習」にて行います。



(2) 機関科

船用機関に関する科目	ディーゼル機関、プロペラ軸系
電気工学に関する科目	電機、制御、補機
機関工学に関する科目	燃料油、力学・計算法
執務に関する科目	執務一般、材料工学

(3) 共通科目

船舶衛生管理者	船舶衛生(医師による講義、実技を含む)
上級英語	海事英語(上級航海英語講習修了)
S T C W基本訓練	卒業することで修了認定



専攻科乗船実習

【航海実習（沿岸航海、遠洋航海）】



【ドック実習】



【船舶企業訪問】



【船舶企業・船員との懇談会】

